

この事業は40年来の地元の熱い期待を担った事業であり、建物の設計と施工や建設資金の調達、運営事業者の誘致など、UR都市機構のノウハウを十分に発揮することができたものと自負しています。

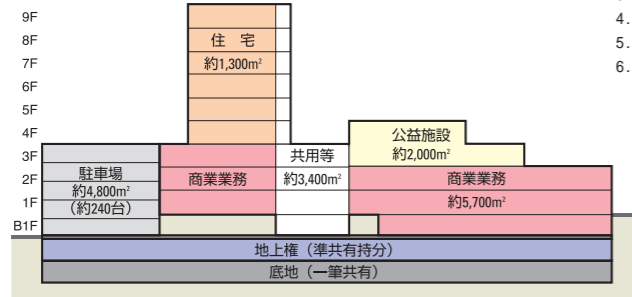
完成イメージパース



施行地区位置図



施設のイメージ



多目的スペースのイメージ



音楽広場のイメージ

計画の概要

(1) 施行地区の面積 約1.18ha

(2) 公共施設

施設の名称	幅員	延長	備考
幹線街路	国道330号 14.8m (全幅29.6m)	約192m	
	県道20号線 18.2m (全幅33.0m)	約48m	
	市道中の町5号線 17m (全幅17m)	約64m	拡幅整備
区画道路	市道中の町1号線 4.2m (全幅8.4m)	約137m	

(3) 建築敷地面積 約6,110㎡

(4) 建築面積 / 建ぺい率 約5,150㎡ / 約84%

(5) 延べ面積 / 容積率 約17,200㎡ (約13,730㎡) / 約225%
()は容積率対象面積

(6) 主要構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造）

(7) 階数 地上9階 / 地下1階

(8) 施設構成

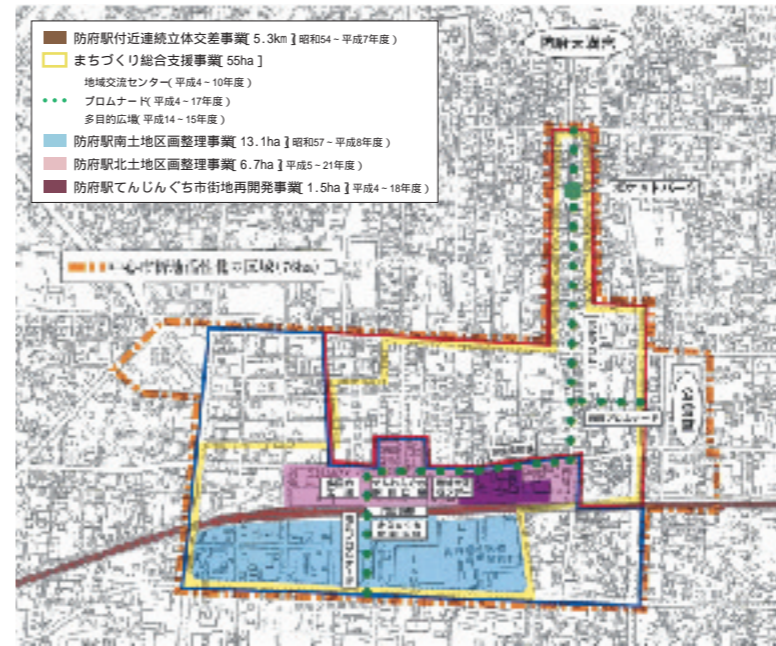
- 公益施設：約2,000㎡【多目的スペース、音楽スタジオ等】
- 商業業務施設：約5,700㎡
- 住宅：約1,300㎡ / 約18戸
- 駐車場：約4,800㎡ / 約240台（自走式立体駐車場等）
- 共用等：約3,400㎡
- 音楽広場：約1,000㎡

広域位置図



現況航空写真（南西より）

整備地区計画図



施設の外觀（北西より）



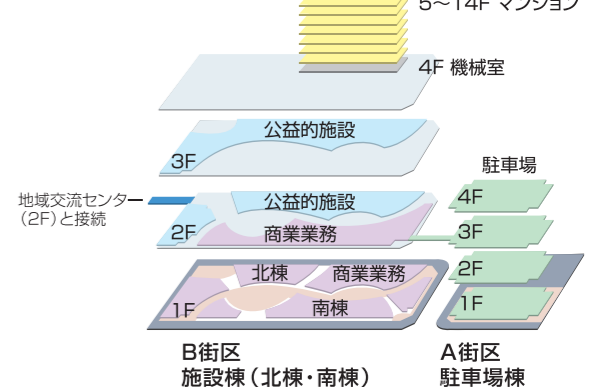
山口県防府市は県のほぼ中央部に位置する人口12万人の拠点都市です。JR防府駅周辺の中心市街地は、低迷が続いた既存商店街の活性化と、鉄道の高架化によって生まれた遊休地の活用がまちづくりの課題となっていました。平成12年度から当時の地域振興整備公団がまちづくりの検討に参画し、平成15年度からは組合の委託に基づきコーディネートを担当する職員を派遣し、組合、行政、施工業者など地域のみなさんとともに事業をすすめました。開発コンセプトは、人の流れを創りだす2つの広場と路地の整備、街なか居住を先導する都市型住宅の建設、公共施設である図書館、多目的ホール、児童遊戯施設、駐車場等の整備、そして立地条件等を活かした商業業務施設づくりで、まちづくりにおけるUR都市機構の役割を果たしながら、街なか再生へ、手応えのあるお手伝いをすることができました。

防府駅てんじんぐち地区 拠点都市の顔づくり 第一種市街地再開発事業

事業の内容

事業手法	第一種市街地再開発事業（組合施行）
区域面積	約1.5ha
整備内容	延床面積 約25,800㎡ 規模 再開発ビル 地上14階 駐車場 地上3層4段
主な用途	商業業務施設 約5,300㎡ 公共施設 約5,300㎡ 住宅施設 約4,800㎡ 57戸（分譲） 敷地内広場 約2,100㎡ 駐車場 約4,700㎡ 229台

施設建築物の概要



広域位置図

